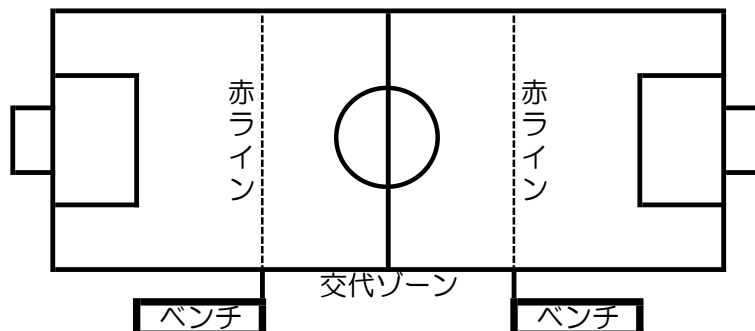


相模原ギオンアリーナ杯フットサル競技規則

2025.2.15

- 1、競技場 ◆競技場は28m×15mとする。(バスケットコートを使用する。)



- 2、ボール ◆フットサルボールを使用する。(主催者用意)
- 3、競技者人数 ◆1チーム5名とする。(内1名はゴールキーパーとする。)
◆選手交代は制限しない。(再出場できる。)
◆選手交代はインプレー中をと問わず交代ゾーンから、退場者が出てから入ることができる。ただし、ゴールキーパーはアウトオブプレーの時とする。
- 4、競技者の用具 ◆きれいなシューズで靴底が白色を使用する。(靴底の黒は使用禁止)
◆スネ当ては付けること。
- 5、競技時間 ◆試合時間は15分間とする。
- 6、キックオフ ◆8人制と同じ。ただし相手チームは赤ラインまでさがらなくてはならない。
◆キックオフから直接ゴールに入っても得点にならない。(キーパー스로再開)
- 7、反則と不正行為 ◆身体の接触がすべて禁止されているということではなく、度を越えた激しいぶつかり合いが反則となる。
◆相手に対してのスライディングは反則とする。
◆ゴールキーパーが相手に対して、手から行くセービングは認められる。ただし足から入って行ったものは、スライディングとみなされる。
◆基本的には8人制の反則に準ずる。
◆退場・警告はその試合のみ適用する。(退場者の補充はできる。)
- 8、フリーキック ◆フリーキックは4mとする。
- 9、インプレーとアウトオブプレー ◆8人制と同じ。
- 10、ペナルティーキック ◆8人制と同じ。(相手は4mはなれる。)
- 11、キックイン ◆タッチラインから出た場合は、キックインで再開する。
◆キックインはボールをライン上かラインの外側から行ない、立ち足は制限しない。
◆相手は2m離れなければならない。またキックインできる状態から4秒以内に行う。
◆正しく行なわれなかった場合は相手ボールになる。
◆キックインから直接ゴールに入っても得点にならない。(キーパー스로再開)
- 12、コーナーキック ◆8人制と同じ。直接入った場合は得点になる。
- 13、ゴールクリアランス ◆ゴールキックに代わるもので、手でハーフウェイラインを越えない地域に投げる。直接越えた場合はハーフウェイラインの任意の地点から相手の間接フリーキック。
- 14、ゴールキーパーのプレー ◆キーパーが手で取った場合は、すべて手で投げられる。足で蹴った場合は近くのペナルティーエリアのライン上から、相手の間接フリーキックで再開する。
◆投げたボールは直接ハーフウェイラインを越えていけない。(相手の間接FK)
◆キックイン・フリーキック・味方からのバックパスは手で取れない。(相手の間接FK)
◆キーパーはペナルティーエリアから出てプレーすることができる。
◆ペナルティーエリア内のすべてのフリーキックはペナルティーエリアのライン上から。
- 15、リスタート ◆キックイン・フリーキック・コーナーキック・キーパー스로は4秒以内に行なう。
- 16、オフサイド ◆オフサイドの反則はない。
- 17、適用しない事項 ◆反則の累積はなし。タイムアウトは適用しない。タイムキーパーは置かない。
- 18、主審・副審 ◆主審は笛をもち、副審は旗を持ち双方のタッチラインから見て審判する。
◆主審は試合終了後、本部に試合結果を報告する。
◆審判員は審判着上衣・パンツ・ストッキングを着用する。